

教科名	地歴	科目名	日本史探究		
開講年次	6年次	履修区分	自由選択	単位数	3単位
使用教科書	詳説日本史（山川出版社）				
その他教材	図説日本史通覧（帝国書院） ウイニングコンパス日本史の整理と演習 2025（とうほう）				

科目のねらい

- ・我が国の歴史の展開を、諸資料にもとづき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察する。
- ・各時代の特色とその変遷の総合的考察を通じて、我が国の文化と伝統の特色についての認識を深める。
- ・歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

年間計画

期	学習内容	学習内容やねらい	課題と評価観点
前期	原始・古代 1 日本文化のあけぼの 2 律令国家の形成 3 貴族政治と国風文化	旧石器文化・縄文文化から弥生文化、ヤマト政権による国家の形成過程、律令国家の形成と展開、荘園・公領の動きや武士の台頭について、国際環境と関連付けて考察する。	ユニットテスト【AB】 レポート【C】
	中世 4 中世社会の成立 5 武家社会の成長	武士の土地支配と公武関係、仏教の動向などから中世国家の形成過程について考察し、東アジア世界との関係、庶民の台頭と下剋上、庶民文化の萌芽などから中世社会の展開と背景について考察する。	ユニットテスト【AB】 レポート【C】
後期	近世 6 幕藩体制の確立 7 幕藩体制の展開 8 幕藩体制の動揺	幕藩体制下の政治・経済基盤、身分制度の形成や儒学の役割に着目し近世国家の形成過程とその特色や社会の仕組みについて考察する。また、国際環境と関連させて幕藩体制の変容と近代化の基盤形成について考察する。	ユニットテスト【AB】 レポート【C】
	近代・現代 9 近代国家の成立 10 二つの世界大戦 11 占領下の日本 12 激動する世界と日本	立憲体制と政党政治の発展や両世界大戦と日本の動向、戦後の再出発や政治・対外関係の推移について考察する。また国際的地位の確立、国民の政治参加にかかわる主題を設定し、意味・意義や関係性などの考察を踏まえて国内的・国際的な変化の重要性・相互関係を筋道立てて説明する。	ユニットテスト【AB】 レポート【C】